

一人口の動き—
 9月末日現在
 ()は8月末との比較
 人口 5,825人 (-2)
 男 2,888人 (-2)
 女 2,937人 (0)
 世帯数 1,273世帯(-3)
 出生 6 死亡 4
 転入 3 転出 7

広報

わしま

発行 和島村役場企画課
 発行日 昭和53年11月1日
 印刷所 第一印刷所



レクリエーション大会開催

村民レクリエーション大会 開催される

スカツとした天気だ。さわやかな秋風が北辰中学校のグラウンドを横切る。

十月八日、延二千五百人におよぶ村民が参加して、第二回村民レクリエーション大会が開かれました。レクリエーションとは云うものの、勝負の世界はやはり別。ころぶ者やバトントアスキを落す者があって、新記録ならぬ珍記録も続出し、見物人をヤンヤと沸かせました。

おじいちゃん、おばあちゃんと孫のほほえましいプレーなど二十八種目の競技がおこなわれましたが、メインイベントはやはり部落対抗リレーで、応援も一段と力がいります。また、中には、来年度の大会にそなえてメンバーの強化に闘志を燃やすチームもありました。

同じ地域に住んでいても、むやみに会う機会のない人達と一緒に和むことの少ないのがほとんどで昼食時には、お互いの弁当をつつき会う風景が、各所で見られました。

役場人事(十月一日付)

早川勝弘 産業振興課 企画課
 笠原芳彦 企画課 新採用

事故を呼ぶ 酒が 疲労が スピードが

11月の心配ごと相談

日時……6日・15日—午前9時から
 午後3時まで
 25日——午前9時から
 正午まで
 場所……福祉センター談話室
 内容……生活相談、医療相談、家事相談、児童相談、身障相談、職業相談、その他なんでも



去る六月十二日の宮城県沖地震において、コンクリートブロック塀、石造塀等が倒壊し多数の死傷者が、出ました。これらは、建築基準法施行令に定められた技術基準に適合せず、また施行も粗悪なものが大半であったということが考えられます。つきましては、技術基準の再考と共に既設の塀等を再チェックし、修繕、補強等を行うようにお願いします。

ブロック塀の安全対策

ブロック塀・石塀の点検方法

ブロック塀の場合

点検項目	備考
①高すぎないか ②控壁があるか ③基礎はあるか、また根入れ深さは十分か ④擁壁や石積みの上に乗せていないか ⑤老朽化し、亀裂などが生じていないか	2m以下が望ましい。壁長3.2m以内ごとに必要。基礎の部分を掘って調べる。
⑥最上段のコンクリートブロックを取りはずし、鉄筋の有無、モルタルの状態などを調べる。 ⑦80cm間隔で縦筋が入るべき部分の最下段のコンクリートブロックを取りはずし、基礎から鉄筋が立ち上がっているか調べる。 ⑧基礎へ縦筋が定着されているかどうか、基礎の一部をはずして調べる。	

石塀の場合

点検項目	備考
①高すぎないか ②控壁があるか ③基礎はあるか、また根入れ深さは十分か	1.5m程度以下がのぞましい。壁長3.6m以内ごとに設ける。基礎の部分を掘って調べる。
④最上段の石をとってみて、鉄筋やだばなどの有無およびその状態を調べる。	

防犯

去る十月十二日、島崎下町上を対象に防犯診断を行いました。その結果が次の通りです。
 カギかけ忘れ二十四件
 カギ無し 四件
 外出時は、必ずカギをかけるように注意しましょう。



火事・救急は 119番へ

基金と村債で大型事業を消化 財政に支障なし

昭和五十二年決算は、九月定例議会最終日（九月三十日）に認定されました。その決算内容について村長にインタビューしてみました。

おつかれさまでした。九月定例議会は、昭和五十二年年度の決算について議会の認定を得る重要な議会です。御苦労が多かったと思いますが。

いやあ、私はいつも行財政の運営につきまして、健全なる行財政を基本として、国の政策基調にも対応しながら可能な限り、村民福祉の充実を目標として、村に報告し、認定していただいたわけで、誠に恐縮ですが、感謝しています。

さっそくですが、昭和五十二年年度の決算について伺いたいのですが。そうですね、始めに歳出についてお話ししますと、歳出の決算額は十一億一千二百万円、前年度決算額が六億七千万円ですから、

六六増の大型決算となりました。すると、四億四千二百万円も増えたわけですね。すごい増加ですが、その理由はどのようでしょうか。

それは、現在国全体が不景気なわけでしょう、その景気浮揚の為、国の予算も積極的な大型予算を組み、補助金や起債（村債）も大中に許可するから、県や市町村も協力して欲しい、というような事情があるわけですね。当村の場合も、こうした国の政策基調にかかわりなしではいられないわけで、補助金や村債、基金な

どを積極的に活用して大型事業を消化したわけです。なるほど、少し理解できませんが、具体的にはいかがでしょうか。

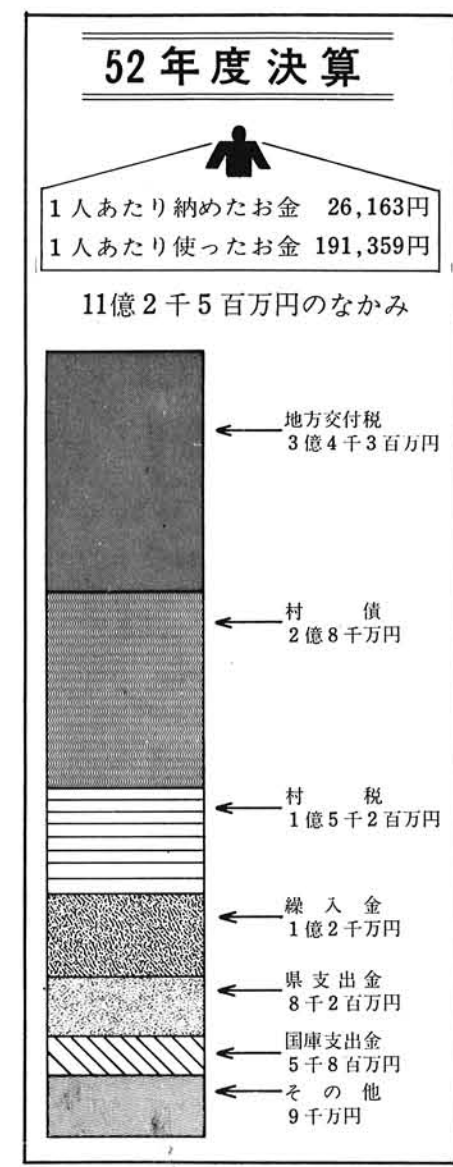
まず総合体育館の建設ですね。正式な名称は農村労働福祉センターといいます。これは、国の雇用促進事業団が全国に十カ所設置したものの一つで、当村では、これに用地と造成で二千九百万円、建物に九千九百万円と合計一億二千九百万円を出して合併建築したものです。事業団の六千八百万円と合わせますと総事業費は、一億八千八百万円となります。大変な大型事業でしたが、利用のほうはいかがでしょうか。

には大変喜んでいただいていますよ。とくに、少年剣道教室などは大変な盛況です。次には、桐島小学校の改築事業でしょうね。これは明治四十一年建築の老朽校舎を改築したもので、特別教室や管理室が整備されました。この事業費が九千七百万円です。

体育館と学校のほかにはいかがでしょうか。大規模用地の取得です。これは、日本海コンクリートという会社の土地を、長岡地域土地開発公社を通して取得したもので、総合スポーツ広場用地として八千八百万円、中学校用地として四千万円、合計一億二千八百万円の事業でした。ああ、取得面積は全部で四万九千平方メ

ートル位ですね。かなり思い切った事業でしたね。

ええ、でもこの用地取得は、和島村にとって将来への明るい展望を開いたと思っています。現に五十三年度には、ここに野球場を建設中ですし、後年度には学校や、総合グラウンド建設の構想もあります。それから新しい事業ではありませんが、道路や橋の整備にも一億二千九百万円と力を入れています。



女性と年金

ちかごろ、サラリーマンの奥さんの間では、老後のことや年金の話でもちきりとか……。そこで、「女性と年金」について考えてみましょう。

昭和五十二年の簡易生命表によれば、日本の女性の平均寿命は前年に比べ〇・六〇歳伸びて、七七・九五歳に達し、世界でも一、二を争う長寿国になりました。また、女性の平均寿命は男性より五年も長生きですし、一般的に夫婦の年齢差は奥さんのほうがご主人より三歳若いとされています。から、奥さんは、普通、ご主人の死後八年間も一人暮らしということになります。

八年という孤独な老後を何に頼るかということも、今から考えておく必要があります。

でも、ご安心ください。その心配を国民年金が解消してさしあげます。国民年金では、サラリーマンの奥さんが希望すれば加入できる道をひらいています。

国民年金に加入しますと、夫婦そろって老齢年金がうけられますし、まさかの時には障害年金や母子年金などが支給されます。

それに、奥さんの結婚期間（任意加入できた期間）については国

ない奥さんへ早速、国民年金に加入して「老後」に備えましょう。

11月中旬に60歳になる人 大正7・11・2より大正7・12・1生まれ

◎かけ金をかけ終わりました65歳になる人 大正2・11・2より大正2・12・1生まれ

◎老齢年金を請求しましょう70歳になる人 明治41・11・2より明治41・12・1生まれ

◎老齢福祉年金を請求しましょう（老齢年金受給者は非該当）

9月中の交通事故 1月からの累計 事故件数 1件 42件 傷者数 0名 13名

飲酒運転者 (9月21日～10月20日) 中沢…1名・村田…1名 1月からの累計…38名

火事・救急は119 (9月中) 火災件数…1件 1月からの累計…5件 救急車の出動回数…6件 1月からの累計…39件

納税は 便利な自動振替でどうぞ

所得税の予定納税は 十一月二十日まで

所得税第二期分の予定納税は、十一月一日から三十日までの間に納めていただくことになっていきます。納めていただく金額は、六月に皆さんのお手元に通知してありますから、どうぞお忘れなく。

これは、簡単に言えば一般財源のなかで占める借金の返済金の割合ということですね。当村の場合、昭和五十二年でこの比率が五・五％、五十三年度の最終見込でも七・五％程度です。この比率が過去三年度間の平均で二十％を超えると、

秋の火災予防週間 11月26日～12月2日



四万一千二百二十二件
これが、今年一月から
六月までの半年間に全国
で発生した火災の件数で
す。

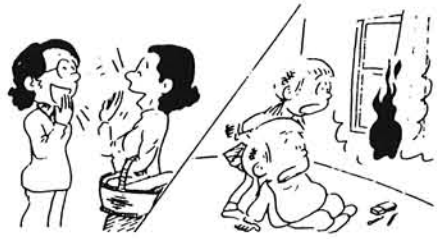
また、死者は、千七百
十五人で、毎日、六人の
命が失なわれている計算
になります。

それでは、いったいど
の位の額がむなしく灰に
なっているのでしょうか。
この六カ月で二万九千五
百五十九棟の家が燃え、



六十五万三千四百九十三ア
ールの林野が焼けているの
です。損害額は、七百十二
億六千二百六十六千円にな
ります。

ちなみに、タバコによる
火災がトップにあります。
タバコの投げ捨てと歩行
中の喫煙、寝タバコはしな
い—この三原則を守って
火事を起こさないよう気を
付けましょう。



サラリーマンと年末調整

もうすぐ十二月。年末調整
の月です。

サラリーマンは、毎月の給
料から、あるいは賞与から所
得税を差し引かれています。が
この税額はあくまでもその月
の給料や賞与について計算さ
れたもので、いわば概算払い
の税額です。そこで一年を通
じての精算をしなければなら
ません。これが年末調整です。
この調整は、今年最後の給
料の支払を受けるとき、

- ① 今年中の出生、結婚、就職
などによる扶養親族の増減
- ② この一年間に支払った生
命保険料、損害保険料、社
会保険料。
- ③ 住宅取得控除として税務
署から通知のあった金額。

これらを計算して精算しま
す。この結果、これまでに差
引かれた税額が、年税額に比
べて多くなっていれば税金は
戻り、逆に少なければ納めて
いただくこととなります。

これで、サラリーマンの大
部分の方は確定申告をする必
要はありません。しかし災害
や盗難にあった人、多額の医
療費を支払った人あるいは、
今年初めて住宅取得控除が受
けられる人などは、確定申告
によって税金の還付を受ける
こととなります。

健康よもやま (34)

脳卒中予防のために (一)

脳卒中とは、脳の血液循環が、
急激にまたは徐々に障害され、
脳の酸素や栄養不足のため、意
識と運動障害をおこす病気で
す。障害のおこし方により

(一) 脳梗塞(つまる)

■ 脳血栓—高血圧を必ずしも
伴わず、動脈硬化等の原因
で、徐々に血管がつまる。
■ 脳栓塞—何らかの原因で、
血管内膜付着物や脂肪がは
がれ、細い血管につまる。
■ 血圧に関係なく、突然発症
し、半身不随がはつきり現
われる。

(二) 脳出血(やぶれる)

■ 本態性高血圧や、動脈硬化
によって、もろくなっている
脳血管の一部が、急激に破裂
する。

(三) クモ膜下出血

■ 頭蓋骨内のクモ膜下腔を通
る血管に、動脈瘤や、動脈硬
化があり、血圧が上昇した時
など突然血管が破れる。何の
前ぶれもなく激しい頭痛にお
そわれる。

(四) 一過性脳虚血・高血圧症

■ 動脈硬化・高血圧などのた
め、一過性(一時的)に循環
障害をおこし、頭痛・はきけ
・嘔吐をおこし、放っておく
と脳卒中をおこしやすい。
と五種類あるわけですが、高血
圧や動脈硬化が引金になってい
るようです。

血管の状態が
こんなに!

祝 桐島小70周年



七十歳の桐島小で式典 四、二千七十三名が集立つ

十月二十一日の桐島小学校は、
古稀(七十歳の誕生日)の祝いで
満ち溢れていました。

この日、午前十時から、郡小中
学校会長をはじめ、多数の来賓や
かつて在職された教職員ら百六十
名を迎えて創立七十周年の記念式
典がおこなわれました。

桐島小学校の前身は、桐原村お
よび島崎村が明治三十四年(一九
〇一)十一月に合併して桐島村と
なったとき、第一学区(荒巻・根
小屋・北野・三瀬ヶ谷)、第二学
区(上桐・黒坂・門新)、第三学
区(島崎)の三つの尋常小学校に
分かれていましたが、明治四十
一年(一九〇八)十月二十一日、現在
地に統合して一村一校の桐島尋常
小学校が誕生しました。



校舎は、当初、
従来の三校舎を仮
校舎として使用し
ておりましたが、
翌年十二月二十
一日新校舎を建築し、
ここに名実ともに
桐島尋常小学校と
なりましたが、そ
の校舎も昨年の七
月に改築がおこな
われ、当時のおも
かけを残すものは、
全く、なくなりまし
た。

学校では七十周年を記念して金
子直裕先生が心をこめて製作され
た記念像の建立や記念誌の発行、
応援旗等の購入、文化祭など盛り
だくさんの記念事業がおこなわれ
披露されました。また、記念式典
には、かつてこの学校の教壇に立
たれた五十名に及ぶ先生が顔を見
せられ、
当時は
なつか
しんで
おられ
ました。

去る、九月十九日体力づくりを
兼ねて婦人学級では、ぶどう狩り
を実施致しました。

快晴の中、小黒忠教先生の案内
のもとに上桐公会堂脇から山道に
入り碓田のぶどう園へ向いました。
現地では、ジンスカンを囲み
昼食を済ませた後ぶどう狩りに
そしみ、本日に楽しい一日であり
ました。

婦人学級は、本年六月に開講し
ました。毎月一回程度の学習を行
ない、来年三月で閉講する予定で
あります。

従来は、当初、
校舎として使用し
ておりましたが、
翌年十二月二十
一日新校舎を建築し、
ここに名実ともに
桐島尋常小学校と
なりましたが、そ
の校舎も昨年の七
月に改築がおこな
われ、当時のおも
かけを残すものは、
全く、なくなりまし
た。



桐島小学校、県警本部と 与板署より表彰される

九月二十一日、桐島小学校が、
県警本部並びに与板警察署より日
頃の交通安全活動の積極的指導と
交通事故防止の努力が、高く評価
されこの度表彰されました。

これを期に今後共、交通事故防止に
尚一層努力してもらいたいと思
います。

学校談 国道、県道、鉄道の交
差する地域のため交通
安全の指導に地域住民
と共に全力をあげたこ
とと、それにより児童
の無事故が、光ったの
ではないでしょうか。
これからも一層交通安
全指導を徹底してい
たいと思います。

- ### 十一月の大会
- 十一月五日(日曜日)
村民バレーボール大会
十一月十九日(日曜日)
村民柔剣道大会
- お知らせ
年賀状の差し出し準備を
十二月十五日受付開始
- 昭和五十四年新年用お年玉つき
年賀ハガキは、十一月六日(月)
から全国の郵便局で一斉に発売に
なります。売り切れないうちにお
早めに、また、出し忘れた方から
年賀状をいただく場合を考えて少
し余裕をみた枚数をお買い求め下
さい。年末もおし迫りますので、十二
月十五日には出せるようにお早めに
ご準備下さい。
- | | | | |
|-------|-----|----|-----|
| 栗林 実 | 自転車 | 17 | 北野 |
| 松永 聡 | 自転車 | 17 | 東保内 |
| 池浦 敏秋 | 自転車 | 19 | 村田 |
| 加勢紀美子 | 陸上 | 17 | 根小屋 |
| 清水 弘則 | 剣道 | 24 | 島崎 |

国体出場!